

事業所名

すてっぴ天久1

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025年

2月

28日

法人（事業所）理念	・子供の気持ちに寄り添いながら、自己決定の意思を尊重し、沢山の経験を重ね、成功体験を多く積み重ね、自己肯定感を高める事が出来る事業所になる。							
支援方針	・利用児童の声を良く聴いて、ゆっくりとしたサービスの提供に努める。 ・利用児童へ「温かい心と冷静な目」を拡充できるような、支援技術・知識の拡充に努める。							
営業時間	登校日 学休日	10 9	時 00 30	分から 19 18	時 00 30	分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・自身の健康状態の改善や、基本的な生活リズムの獲得を目的に活動を取り組んでいます。 ※活動例：【調理実習】毎月、必ず1回以上取り組んでいます。食材の名前や、調理器具の使い方、食材を扱う上での、衛生面への気を付けてもらえる様に、支援を行っています。 【室内清掃】普段、過ごしている環境の中で、汚れてしまう場所の確認等を行いながら、皿洗いや、窓ふき等を行う事で、気持ちの切り替え方法の1つになる事を感じてもらいながら、取り組んでいます。						
	運動・感覚	・運動動作の向上の為、運動動作の補助等も行っています。 ※活動例：【ボール遊び】サッカー・ドッチボール等の人気競技も行っています。小学校のお兄さんや、お姉さんとも、楽しめる様にボールを転がして行うコロコロドッチを取り入れたり、幅広く楽しめる様に活動内容を工夫しています。 【公園での活動】室内の活動のみではなく、事業所前にある、天久ちゅらまち公園等で、活動を行う事もあります。かけっこや、鬼ごっこ、等で思い切り、体を動かす事で、体力の向上を目指しながら、遊びのルールも覚え、お友達と楽しめる様に、ルールの確認を時折行いながら、取り組んでいます。						
	認知・行動	・外部環境の適切な認知と、適切な行動の習得を目指し、取り組んでいます。 ※活動例：【交通安全】事業所の周辺を散歩しながら、「信号機のある場所の横断歩道・信号機のない横断歩道」の気を付ける点等を一緒に確認を行いながら渡り、1人の時でも安全に横断歩道を渡る様に支援を行っています。 【外出時の約束】外出活動の際、視覚でも約束内容が伝わる様にホワイトボード等を活用し、約束を行っています。						
	言語 コミュニケーション	・言語の受容と表出の支援を行い、コミュニケーション能力の基礎的能力の向上を目的に支援に取り組んでいます。 ※活動例：【ジェスチャーゲーム】他者へコミュニケーションをとる手法として、言葉だけを手段とせず、身振り手振りで相手に気持ちが伝えられる事が出来る様、支援を行っています。 【言葉あわせ】単語カード等を使用し、言葉の組み合わせで、良い気持ちになれる言葉や、嫌な気持ちになる言葉を学ぶ機会を設けます。						
	人間関係 社会性	・自己の理解と、行動の調整を行う事で、集団への参加が出来る様に支援を行う。 ※活動例：【余暇活動】余暇時間を通して、他児や職員と、複数人で過ごしたり、当日の様子に合わせて、自分の気持ちが落ち着く方法を一緒に探し、気持ちのコントロールをしながらも、他者と関わるように支援を行います。 【ボランティア】事業所周辺のゴミ拾い等の、地域活動を取り入れていき、地域との関わりを増やしていきます。						
家族支援	・家庭での困り感について、相談できる機会を定期的に設け、保護者と連携をとりながら、支援の方向性を相談し、決定していきます。			移行支援	・就学を見据えた支援を効果的提供するためにニーズの確認を定期的に行い、それに応じた地域資源に関する情報の提供を積極的に行います。			
地域支援・地域連携	・産業祭り・児童館のイベント ・ほしぞら公民館(プラネタリウム) ・自衛隊基地の祭り・ボランティア活動			職員の質の向上	・年に2回の虐待防止研修を行っています。その他、感染症に対する研修、自然災害対策に関する研修も行っていきます。定期的な職員会議も行ってあり、職員全体での意見交換ができる場を設けています。			
主な行事等	・1月【初詣】2月【節分】3月【ひな祭り】4月【入学式】5月【母の日】6月【傘づくり】 7月【七夕】8月【夏休み】9月【十五夜】10月【ハロウィン】11月【勤労感謝の日】12月【クリスマス会】 ・避難訓練・お誕生日会・卒業式・毎月の食育(調理実習)・大掃除・お買い物体験・工場見学							